

## 那珂市議会 議会運営委員会会議録

開催日時 令和7年9月8日(月)午後1時00分

開催場所 那珂市議会全員協議会室

出席委員 委員長 大和田和男 副委員長 寺門 厚  
委員 鈴木 明子 委員 寺門 勲  
委員 君嶋 寿男

欠席委員 委員 小池 正夫

職務のため出席した者の職氏名

議長 木野 広宣 副議長 富山 豪  
事務局長 会沢 義範 次長 萩野谷智通  
次長補佐 三田寺裕臣

会議に付した事件

- (1) 陳情第5号 委員会等の映像配信を求める陳情について  
…趣旨採択とすべきもの

議事の経過(出席者の発言は以下のとおり)

開会(午後1時00分)

委員長 一般質問後の議会運営委員会にご参集賜りありがとうございます。早速ですが陳情に対するご審議を賜りたいと思います。

始めさせていただきます。

ただいまの出席委員は5名であります。欠席委員は小池委員の1名であります。

定足数に達しておりますので、これより議会運営委員会を開会いたします。

職務のため議長、副議長及び議会事務局職員が出席しております。

あいさつは省略させていただきます。

これより、議事に入ります。

陳情第5号 委員会等の映像配信を求める陳情について審議を行います。

最初に、事務局に陳情書を朗読させます。

次長補佐 陳情第5号 委員会等の映像配信を求める陳情。

陳情の趣旨になります。

現在、那珂市議会においては、本会議の映像配信は行っているものの、委員会等(各常任委員会、全員協議会、特別委員会)の映像配信は行っておらず、会議録の掲載のみとなっている。

したがって、委員会等を傍聴する事ができないもの(平日勤務の現役世代等)にとっては、各議案・陳情等について、どのような審査(質疑・意見等)が行われ本会議に提

出されたのかをタイムリーに知ることができない。

よって、委員会等を傍聴する事ができないものが、審査内容をタイムリーに知ることができるよう、委員会等の映像配信を求める。

以上です。

委員長 委員会等の映像配信については、これまでも議会運営委員会でも様々な調査研究をしているところですが、陳情があがって参りました。皆さまの意見を伺います。

鈴木委員 今もいろいろほかの市に行って、議会運営委員会でも話し合っていることだと思うんですけども、やはり市民の方々に広く公開するっていうのは、開かれた議会ということで、やはり大切なことなのかなっていうふうに思っております。その方法としては、まだ議論が必要だと思いますけれども、大切なことだと思っているので。

寺門勲委員 今回の映像配信ということで出ておりますが、もう1回確認したいんですけども、ユーチューブのライブ配信のことを言ってるのか、分かりますかね、その辺は。

委員長 多分、我々今まで本会議もそうですけども、ライブ配信をユーチューブで行っているというわけなので、それを委員会にも広げろという趣旨なのかなど。広げていただくというのが趣旨なのかなっていうところは感じるんですけども、読み取れるかなと思います。

寺門勲委員 あと今回の陳情者のほうから、平日勤務されている現役世代等にタイムリーに知られていないじゃないかという指摘なんですけども、どの程度、現役世代に知られていないのかどうか、私も実際分かりませんので、今後そういった調査もするべきなのかなっていう気もします。

以上でございます。

鈴木委員 今回の陳情者以外にもやっぱりそういったお声っていうのが、同年代の方々から入ってくるのは事実でありました。

寺門勲委員 そういったお話がどの程度の規模で伺ってるのかちょっと私も分かりませんので、今後、調査するのも必要かなっていう気もします。

君嶋委員 開かれた議会を目指すのは、これは誰もどこの議会でも同じだと思うんですね。ただやはり、全員協議会とか常任委員会とか特別委員会もそうですけど、やっぱりその中で活発な意見の中に、放送まで出の中で言葉でも何でもそうすると、ある程度抑えていかなきゃならない言葉とかそういうのも出て、もっとうるさく活発なのが抑えられてしまうのも現実あるのかなっていうのを感じるんですね。ですから、これから調査していかなくちゃならないことで、やはりどのように映像を配信していくかっていうのをもっと調査研究していくべきだと思います。いろいろな意見を言うことは活発になるし、またそれを皆さんに知ってもらって、開かれた議会、それはいいんですけど、そこで間違ったとか誤った方向性とか勘違いが起きては、やはり大変だと思うので、その辺も含めたことを

調査していくべきかと思います。

副委員長 私も公開することは反対ではありませんし、やはり多くの市民に見てもらいたいというのは、そういうふうに思います。実際に、一般質問なんかは後で録画で見れるということになってますけれども、本会議はライブ配信ということで、このライブ配信するにはやっぱり一定のルールが必要ですし、何でもかんでも流しちゃっていいよということではないと思うんですね。ですからその辺は先進地の議会の例を調査する必要がありますし、実際によその常任委員会の映像を見たことがあるんですけども、ちょっと議論じゃなくて、議論が過熱しちゃって収拾がつかないというような場面も実際にはあったようであります。ですから、何をどのように伝えるかは非常に、事実そのものを伝えるんですけど、やっぱり一定のルールが必要だというふうに思いますんで、その辺のルール決めもやる必要があるなということで考えたほうがいいので、こちらもしっかりきちんと調査をして、映像配信ができるようにしていければなというふうに思います。ですからまだ、どこまでやるのかというのはちょっと分かっていませんので、それも明らかにして進めていければなというふうに思います。

鈴木委員 昨年でしたか、那珂市議会のユーチューブが、これは放送できないとかっていうのがあって、3か月以内にもまた何回かあったらという話もあったと思うんですね。なのでちょっと危惧するのは、思わぬ言葉で市議会としてのアカウントが全部バンされちゃうとかっていうことがあるとやっぱり大変だなっていうのは危惧することだなと思ってるので、ほかの市とかだとユーチューブ使わずに独自のところで、水戸市だったりとか、先ほどつくば市のほうでもユーチューブではなくっていうのをやっていることもあるので、どのような媒体を使うのかっていうのも含めて検討が必要なのかなと。それを公式記録とするのかしないのかっていうことも、これは公式記録ではありませんというふうにやってる議会もあつたりとかするので、そういったことの検討もやはり必要なのかなとは思っています。

副議長 やっぱりユーチューブって媒体を使うっていうことに対するルールづくりが必要ですし、不規則発言の取消し云々っていうのも出てくることなので慎重に考える。先ほど君嶋委員が言うように、公開は必要ですけど自由闊達の意見をかえって阻害するおそれもあるっていうのをちゃんと懸念材料として入れなければいけないっていうのも踏まえて、慎重に判断することが必要かなと。

委員長 ほかの市議会っていうところを見たんですけど、日立市や常陸太田市とかっていうの常任委員会、本会議はしてるんですけども、限定配信すらしてないというところも多い。多分我々と同じ協議を同時にしてるんだと思う、こういった市議会も。公開はしたいんだけどやっぱり様々な先ほどあったルールですとか、やっぱり闊達な意見がもしかしたら逆に阻害されるかもしれないっていう、危惧されている議会も多いんじゃないかなと

見て取れるっていうところだと思います。そういった中で今回我々もずっとほかの市議会に調査をしてみたりしてもやはり同じ感じで、委員会はなかなか難しいよねって話がありますけども、全会一致で開かれた議会としては、こういうのは進めていかなければならないっていうのは、皆さん気持ちは一緒なのかなというのはとれたんですけども、ただ、ちょっとすぐにルールもない中、ましてはユーチューブっていう、言うなれば我々の関知することができない団体を借りて配信を行ってるわけですから、それを自由に議論ができる土壌もまだまだなっていないところだと、皆様の意見聞いてそう思ったのですが、そういった中で、この陳情についてはどのように取り扱っていったほうがいいのかという感じなんですけども。

趣旨は本当に分かると。これも我々が調査研究進めていかなければならないし、ルール作り、ましてシステムっていうのもつくっていかなければならないと。また議員の研修なんかも、我々ももしかしたら言論がそういうユーチューブでは合わないって言ったら、我々の議員自身の研修なんかにも、つなげていかなければならないという感じなのかなと思うんですけども。

鈴木委員 本会議のほうのシステムも変えるとか、何かもう古くてとかっていうお話を聞いたんですけども、もし変えるのであればこちらの全員協議会室のシステム変更とかいうことを考えていらっしゃるのか、そういったこともお金もかかることだと思うので、そういったところもお聞きしたいなと思います。

次長補佐 鈴木委員おっしゃるように、議場内のシステム大分老朽化しております。更新の時期も考えなくちゃならない時期に来ており、今ちょうど事務局のほうでそのような検討をしております。当然ユーチューブ以外の媒体を使う、そういうことも視野に入れて検討のほうをしています。

君嶋委員 今事務局で設備についても検討しているっていうか、これ調査していろいろ金額も出さなきゃならない時期に来るかと思うんですけどね。ですから今ここですぐ発信とかそういうのを決めるんじゃないかと、やはりこの趣旨は分かっています。ただ、これからまだまだ調査をさせていただいて、いろんなルールをつくるなり、また予算等についても検討しなきゃならない面も出てくると思うので、すぐにここでの判断はできないかなと思うんです。ですからもっと逆に時間をもらって、検討を進めたほうがよろしいかと私は思います。

委員長 ありがとうございます。そういったのでどうでしょうか。陳情者の意見は分かるということで、趣旨が分かった。我々も、しっかりと時間をかけて調査研究、またシステム改修、ルールづくりなんかも含めて進めていくという形でよろしいでしょうか。そうすると趣旨採択という感じでよろしいですか。

それでは、これで質疑を終結します。

これより討論に入ります。討論ございますか。

(「なし」と呼ぶ声あり)

委員長 討論を終結します。

これより陳情第5号を採決いたします。採決は挙手により行いたいと思います。

陳情第5号を趣旨採択することに賛成の諸君の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

委員長 全員賛成と認め、陳情第5号は趣旨採択すべきものと決定をいたしました。

以上で陳情第5号の審議を終わりにします。

閉会 (午後1時17分)

令和7年10月23日

那珂市議会 議会運営委員会委員長 大和田 和男